



宮城県の経済情勢

令和8年1月
財務省東北財務局

調査方法の概略

◆調査期間

前回 7 年 10 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業 172 社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約 140 社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約 140 社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和 7 年 12 月 11 日に公表した「法人企業景気予測調査(令和 7 年 10-12 月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは 12 月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回（7年10月判断）	今回（8年1月判断）	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	➡

(注) 8年1月判断は、前回7年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが一進一退の状況にあるものの、輸送機械が持ち直していることなどから、持ち直しつつある。雇用情勢は、有効求人倍率がこのところ低下しており、新規求人数が前年を下回っているものの、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあることなどから、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回（7年10月判断）	今回（8年1月判断）	前回比較
個人消費	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	➡
生産活動	持ち直しつつある	持ち直しつつある	➡
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	➡

設備投資	7年度は増加見込み	7年度は増加見込み	➡
企業収益	7年度は増益見込み	7年度は増益見込み	➡
企業の景況感	「下降」超幅が縮小	「上昇」超に転じている	➡
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	➡
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	➡

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、今後の物価動向、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「一部に弱さがみられるものの、持ち直している」

百貨店・スーパー販売は商品の値上げの影響等により、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売はキャンペーン効果等により、前年を上回っている。ドラッグストア販売は飲食料品や日用品などが好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売はインテリア等が低調となっており、前年を下回っている。家電大型専門店販売はパソコン等が好調となっており、前年を上回っている。乗用車販売は一部車種の受注の抑制等により、前年を下回っている。旅行は国内旅行が堅調となっているほか、海外旅行にも持ち直しの動きがみられる。このように、個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 無駄買いを避け、特売や会員クーポンの活用による割引商品の目的買いや、買い得なタイミングでのまとめ買いが目立つ。一方、米や卵などの価格高騰の影響もあり、売上高は前年を上回っている。(スーパー)
- 価格上昇の影響から、お歳暮は贈答先を限定する動きが強まっており、飲食料品を中心とした歳暮需要は低調となっている。一方、初売りでは菓子類や総菜などの食料品が全体として好調で、年始を機にやや贅沢な消費を行う動きがみられる。(百貨店)
- コラボ商品等の各種キャンペーンによる販売促進施策が奏功し、売上げに貢献している。一方、節約志向の継続により、より安く購入できる競合店への流出がみられ、客数は減少している。(コンビニエンスストア)
- 飲食料品や日用品を安く提供していることにより、価格に敏感な消費者から支持を得ている。中でも、需要が高まっている冷凍食品は、来店誘因策として値下げしている効果もあり好調で、競合店からの流入もみられる。(ドラッグストア)
- インテリアは、割引キャンペーンを実施した個別商品を除き、多くの商品で売上げが前年を下回っており、節約志向の表れと思われる。(ホームセンター)
- 一部OSのサポート終了後も継続してパソコンの買い替え需要がみられ、売上げをけん引している。(家電量販店)
- 自動車の購買意欲は底堅いものの、一部車種の受注の抑制により、登録台数が伸び悩んでいる。(自動車販売店)
- 紅葉シーズンによる集客が好調となるなど、観光需要の高まりを背景に客数が改善し、売上高は増加している。年末年始にかけての需要の取り込みも堅調に推移している。(宿泊)
- 旅行取扱額・件数ともに持ち直しが続いており、富裕層を中心に海外旅行需要は堅調となっている。一方、価格を意識する層では海外旅行に慎重となり、国内旅行へ需要が流れるなど、二極化の傾向がみられる。(旅行代理店)
- 初売りでは、紅茶やコーヒーなどの輸入嗜好品の福袋を中心に行列が発生し、価格上昇を見越したまとめ買の動きがみられる。(専門店)

■ 生産活動 「持ち直しつつある」

電子部品・デバイスはスマートフォン向けが堅調であるものの、海外の自動車向けが弱含んでいることから、一進一退の状況にある。輸送機械は国内向けを中心に持ち直している。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける需要を背景に持ち直している。このように、生産活動は、持ち直しつつある。

- 海外のスマートフォン向けは、新製品需要が前期から継続しているものの、車載向けは、EV(電気自動車)の需要鈍化や他社との競争により、厳しい状況である。(電子部品・デバイス)
- 人気車種の受注残を解消するため、高操業が続いている。(輸送機械)
- AI(人工知能)向けは底堅く推移していたが、このところ、受注が増加していることから、操業度を引き上げる予定である。(汎用・生産用・業務用機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は、求人数が求職者数を上回って推移しているものの、このところ低下している。新規求人倍率は、人件費の上昇等を背景に、一部の企業で求人を見合わせる動きがみられ、前年を下回っているものの、法人企業景気予測調査の従業員数判断BSIは「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 引き続き、人件費や物価の上昇を踏まえ、一部の企業では求人を一時的に見合わせる動きがみられる。(公的機関)
- 繁忙期には、子育て等を理由に退職した元社員を臨時雇用しており、採用・教育コストを削減できている。(小売)
- 特に高卒者の採用に苦労しており、会社訪問や説明会でアピールをしている。今後も地元での採用が難しい場合は、外国人労働者の採用も選択肢となる。(電子部品・デバイス)

- 設備投資 「7年度は増加見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」7年10-12月期
 - 製造業は、減少見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。
- 企業収益 「7年度は増益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」7年10-12月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、増益見込みとなっている。
- 企業の景況感 「『上昇』超に転じている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」7年10-12月期
 - 現状(7年10~12月期)は、「上昇」超に転じている。先行きは、「下降」超に転じる見通しとなっている。
- 住宅建設 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、分譲が前年を上回っているものの、持家、賃家が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。
- 公共事業 「前年度を上回っている」
 - 前払金保証請負金額は、市町村、独立行政法人等などで前年度を上回っており、全体でも前年度を上回っている。
- 消費者物価 「前年を上回っている」
- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」
- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」



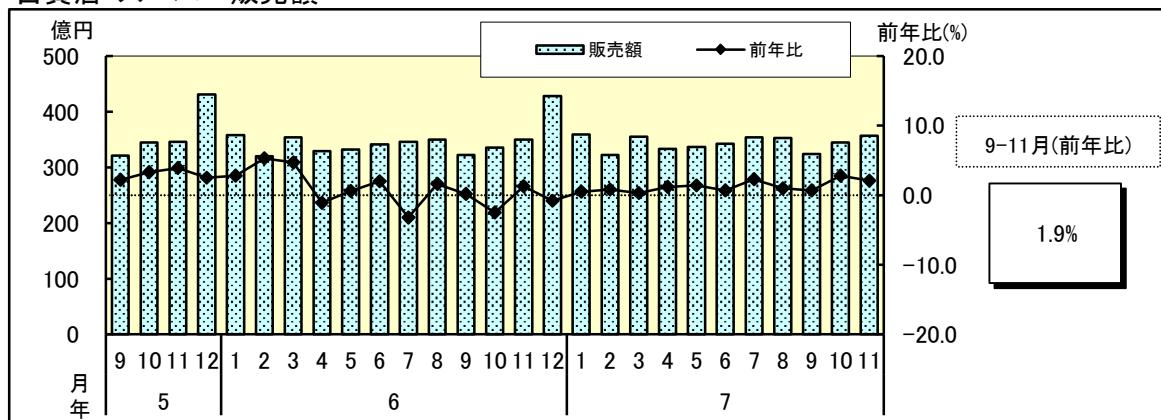
資料編（宮城県）

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金融	9
11. 企業倒産	9

1.個人消費 … 一部に弱さがみられるものの、持ち直している

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
6年	0.5	0.8
6. 10-12	▲ 1.3	▲ 0.7
7. 1-3	▲ 0.1	0.5
4-6	0.7	1.1
7-9	1.5	1.4
7. 7	2.6	2.3
8	1.6	1.0
9	0.3	0.7
10	2.7	2.8
11	2.7	2.1

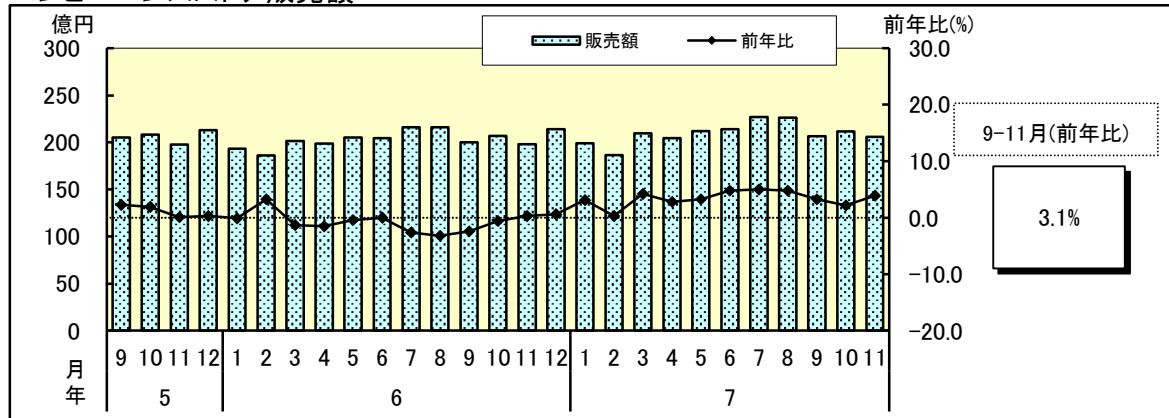
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
7. 6	▲ 10.0	▲ 3.6	2.8	▲ 5.1
7. 7	▲ 9.8	2.3	4.9	▲ 6.7
8	▲ 5.4	2.1	2.0	▲ 1.2
9	▲ 13.5	▲ 1.7	2.9	▲ 3.3
10	▲ 6.6	▲ 0.5	4.5	0.5

(注)6年分は年間補正後

〔経済産業省、東北経済産業局〕

コンビニエンスストア販売額



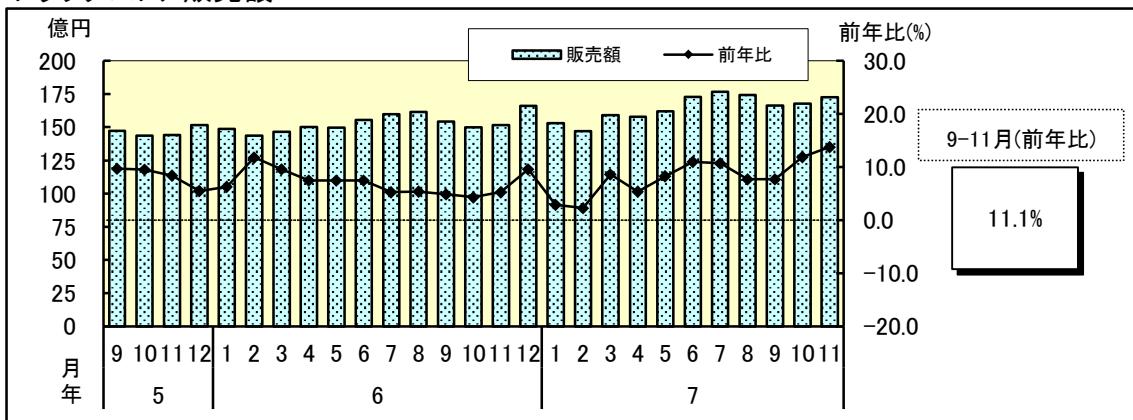
全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
6年	▲ 0.4	▲ 0.7
6. 10-12	0.5	0.1
7. 1-3	2.0	2.6
4-6	2.6	3.6
7-9	3.4	4.4
7. 7	4.4	5.0
8	3.6	4.8
9	2.0	3.3
10	1.3	2.2
11	2.9	3.9

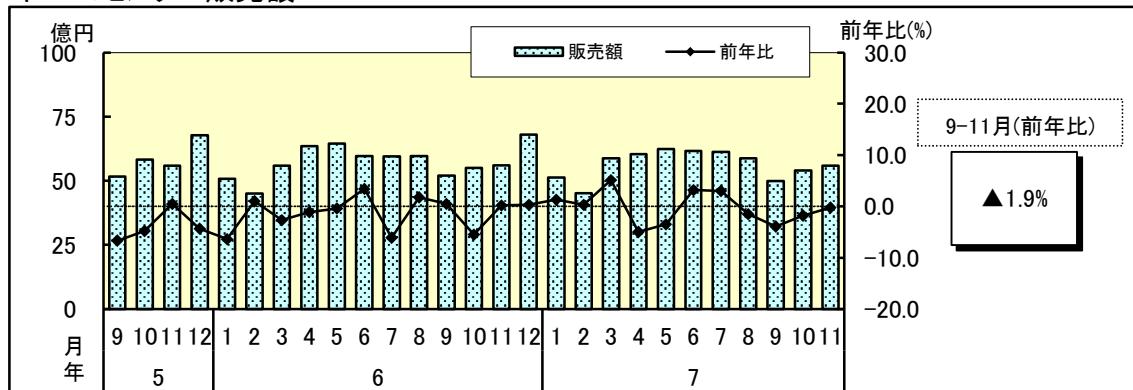
(注)6年分は年間補正後

〔経済産業省〕

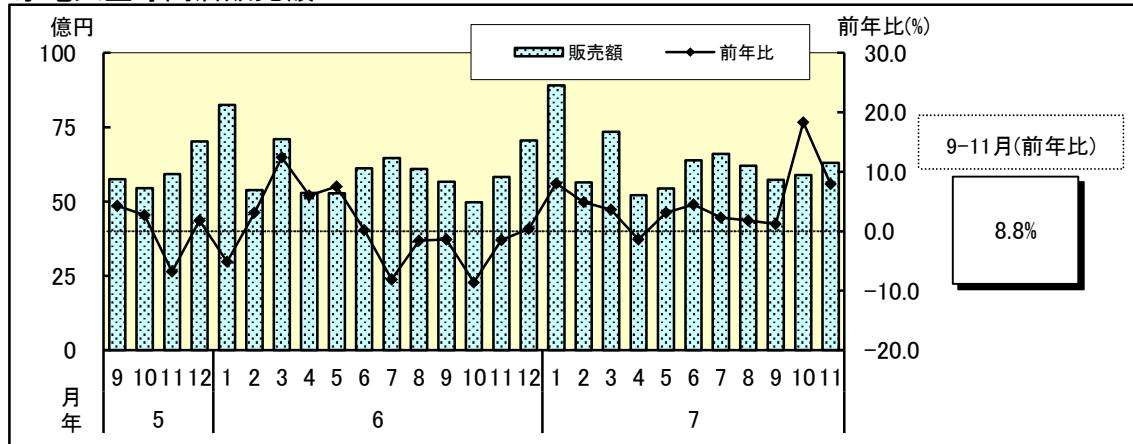
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース

ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
6年	7.0	7.0
6. 10-12	7.0	6.4
7. 1-3	4.6	4.6
4-6	6.2	8.3
7-9	5.5	8.7
7.	7	8.6
8	4.9	7.7
9	2.9	7.7
10	7.9	11.9
11	9.3	13.8

(注)6年分は年間補正後

ホームセンター

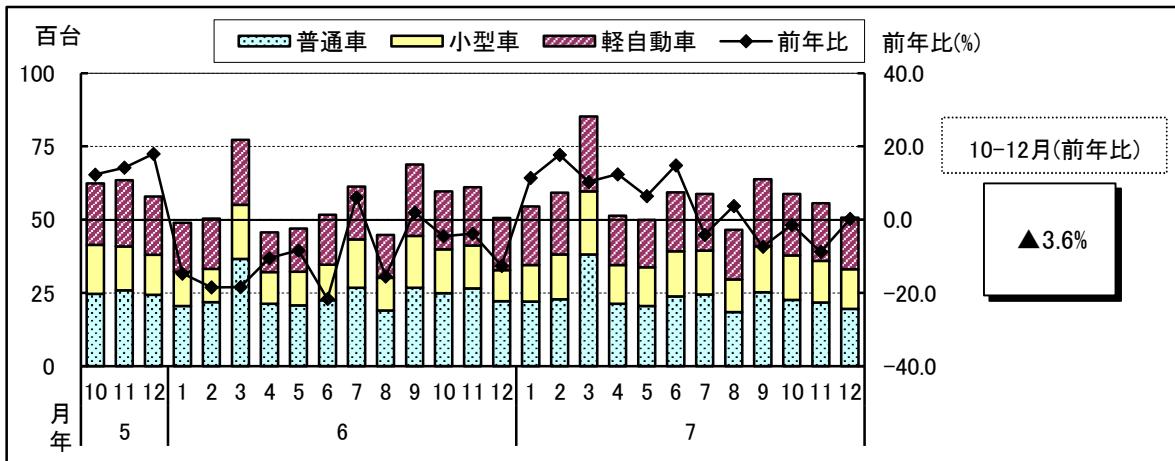
区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
6年	▲ 2.3	▲ 1.3
6. 10-12	▲ 3.4	▲ 1.6
7. 1-3	0.6	2.4
4-6	▲ 1.1	▲ 1.9
7-9	0.8	▲ 0.7
7.	7	5.3
8	▲ 1.1	▲ 1.5
9	▲ 2.3	▲ 3.9
10	1.8	▲ 1.8
11	1.0	▲ 0.2

家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
6年	▲ 2.1	▲ 0.1
6. 10-12	▲ 4.7	▲ 2.9
7. 1-3	2.1	5.7
4-6	1.2	2.2
7-9	1.0	1.8
7.	7	4.0
8	▲ 0.8	1.8
9	▲ 0.5	1.2
10	13.4	18.3
11	4.6	7.9

[経済産業省]

乗用車新車登録・届出台数

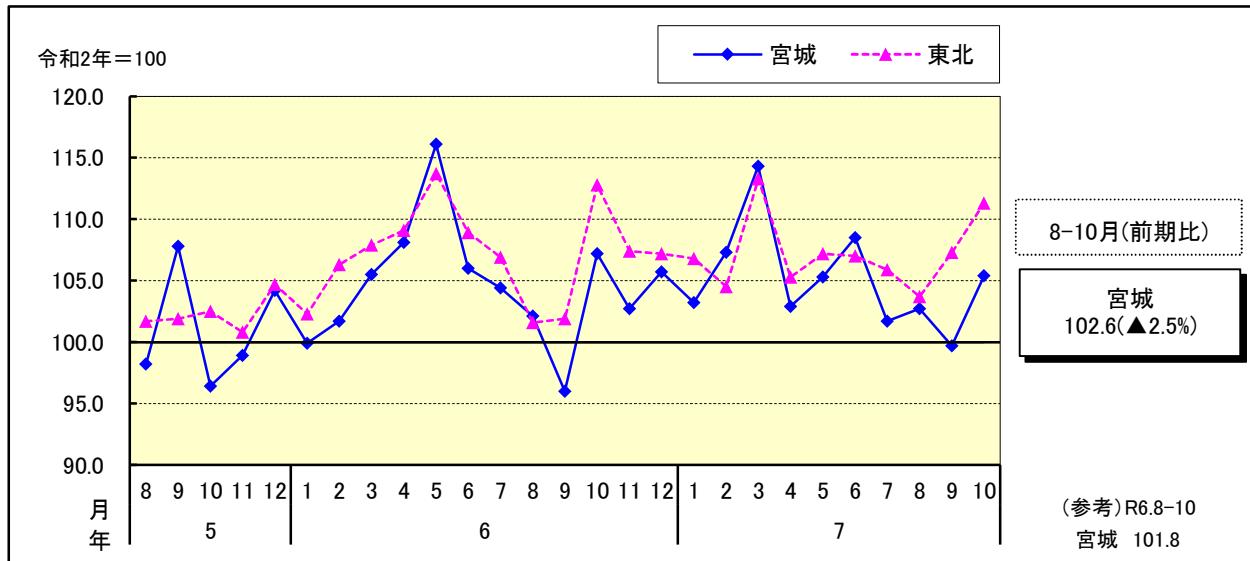


区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	普通	小型	軽
7年	2.3	4.0	▲ 3.1	9.3	9.6
7. 1-3	14.2	12.7	5.3	18.9	18.6
4-6	5.6	11.3	1.5	21.9	17.2
7-9	▲ 6.1	▲ 3.4	▲ 6.1	▲ 7.1	3.1
10-12	▲ 4.2	▲ 3.6	▲ 13.2	7.0	1.4
7. 8	▲ 6.9	3.7	▲ 3.1	0.4	15.1
9	▲ 6.4	▲ 7.4	▲ 5.9	▲ 10.4	▲ 7.0
10	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 9.2	1.8	6.1
11	▲ 9.9	▲ 8.8	▲ 18.2	▲ 2.9	▲ 0.6
12	▲ 0.3	0.2	▲ 11.7	27.9	▲ 1.5

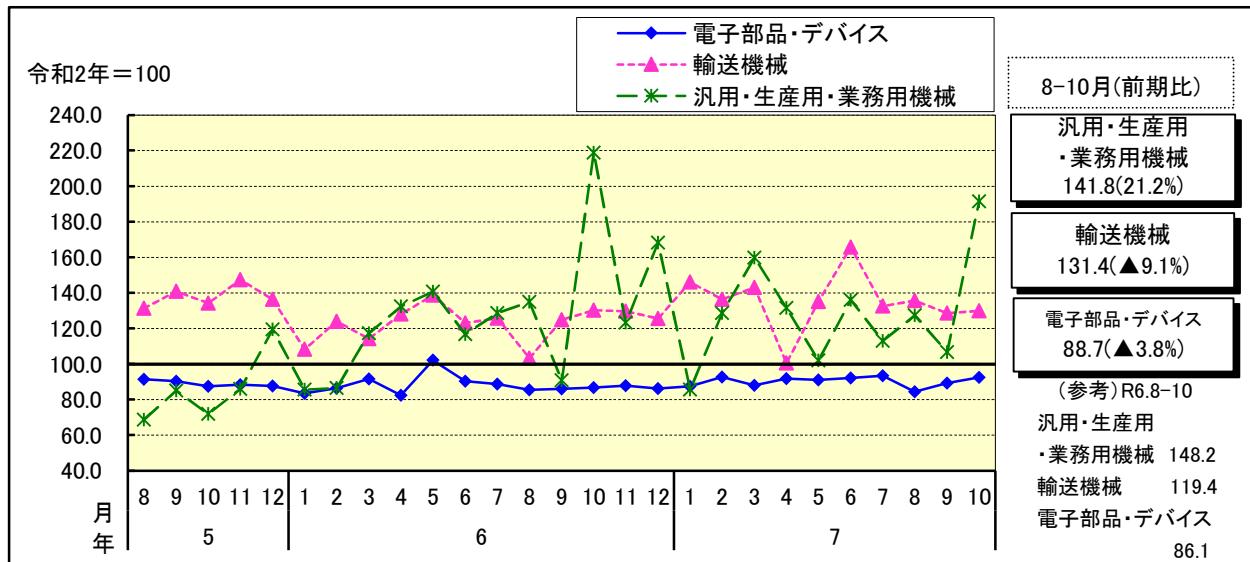
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2.生産活動 … 持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔令和2年=100〕		宮城 〔令和2年=100〕		電子部品・デバイス(Wt. 1,461.2)		輸送機械(Wt. 1,121.8)		汎用・生産用・業務用機械(Wt. 1,015.8)			
					前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%		
	6年	107.3	2.2	105.1	0.3	88.6	▲ 2.4	124.5	▲ 11.2	125.9	29.7	
6.10-12	109.1	5.4	6.6	105.2	4.4	7.1	86.9	0.2	128.5	9.0	170.1	44.0
7. 1-3	108.2	▲ 0.8	2.5	108.3	2.9	3.6	89.3	2.8	141.9	10.4	124.7	▲ 26.7
4-6	106.5	▲ 1.6	▲ 3.7	105.6	▲ 2.5	▲ 4.1	91.7	2.7	133.8	▲ 5.7	123.2	▲ 1.2
7-9	105.6	▲ 0.8	2.2	101.4	▲ 4.0	0.7	89.0	▲ 2.9	132.3	▲ 1.1	115.7	▲ 6.1
7. 6	107.0	▲ 0.2	▲ 0.2	108.5	3.0	4.4	92.1	1.1	165.8	22.7	136.1	33.4
7	105.9	▲ 1.0	▲ 1.0	101.7	▲ 6.3	▲ 2.6	93.3	1.3	132.6	▲ 20.0	113.0	▲ 17.0
8	103.7	▲ 2.1	0.4	102.7	1.0	▲ 1.3	84.4	▲ 9.5	135.7	2.3	127.4	12.7
9	107.3	3.5	7.0	99.7	▲ 2.9	5.8	89.3	5.8	128.7	▲ 5.2	106.6	▲ 16.3
10	111.3	3.7	▲ 1.3	105.4	5.7	▲ 1.7	92.5	3.6	129.9	0.9	191.4	79.5
												▲ 12.6

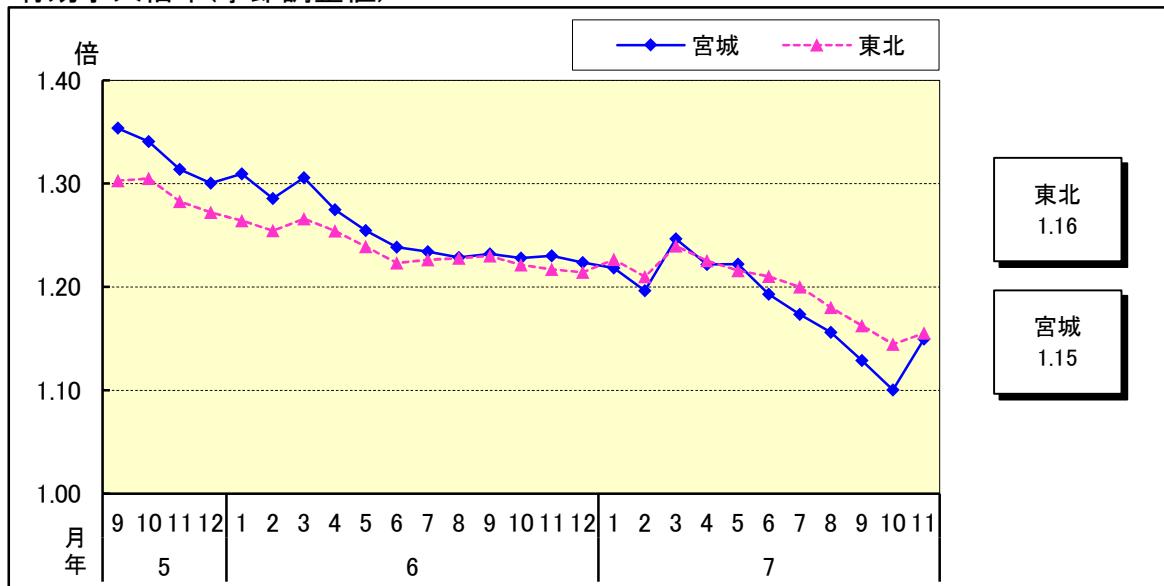
(注)1.前年比は原指数、7年10月は速報値

2.6年分は年間補正後

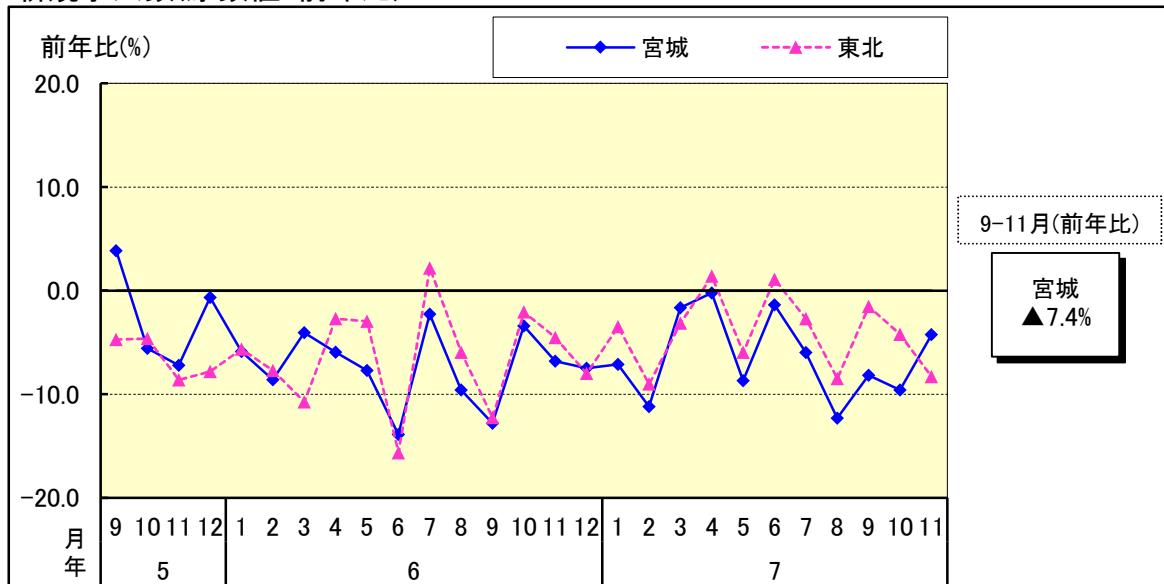
[東北経済産業局、宮城県]

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数值・前年比)



区分	有効求人倍率(季調値)					新規求人数		新規求職者数(前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	東北 (%)		東北 (%)	宮城 (%)
6年	1.24	1.25	45,836	36,582	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 1.4	2.8	3.2	
6. 10-12	1.22	1.23	44,672	36,406	▲ 4.8	▲ 5.8	▲ 1.5	2.7	3.1	
7. 1-3	1.23	1.22	43,840	35,927	▲ 5.3	▲ 6.8	▲ 4.8	2.9	3.1	
4-6	1.22	1.21	44,443	36,665	▲ 1.2	▲ 3.5	▲ 2.6	3.0	3.2	
7-9	1.18	1.15	42,048	36,481	▲ 4.2	▲ 8.8	▲ 3.3	2.7	3.3	
7. 7	1.20	1.17	42,701	36,393	▲ 2.7	▲ 6.0	▲ 5.1			
8	1.18	1.16	42,444	36,721	▲ 8.5	▲ 12.3	▲ 5.4			
9	1.16	1.13	40,999	36,328	▲ 1.5	▲ 8.2	0.7			
10	1.14	1.10	40,055	36,404	▲ 4.2	▲ 9.6	▲ 5.8			
11	1.16	1.15	41,498	36,107	▲ 8.3	▲ 4.3	▲ 13.0			

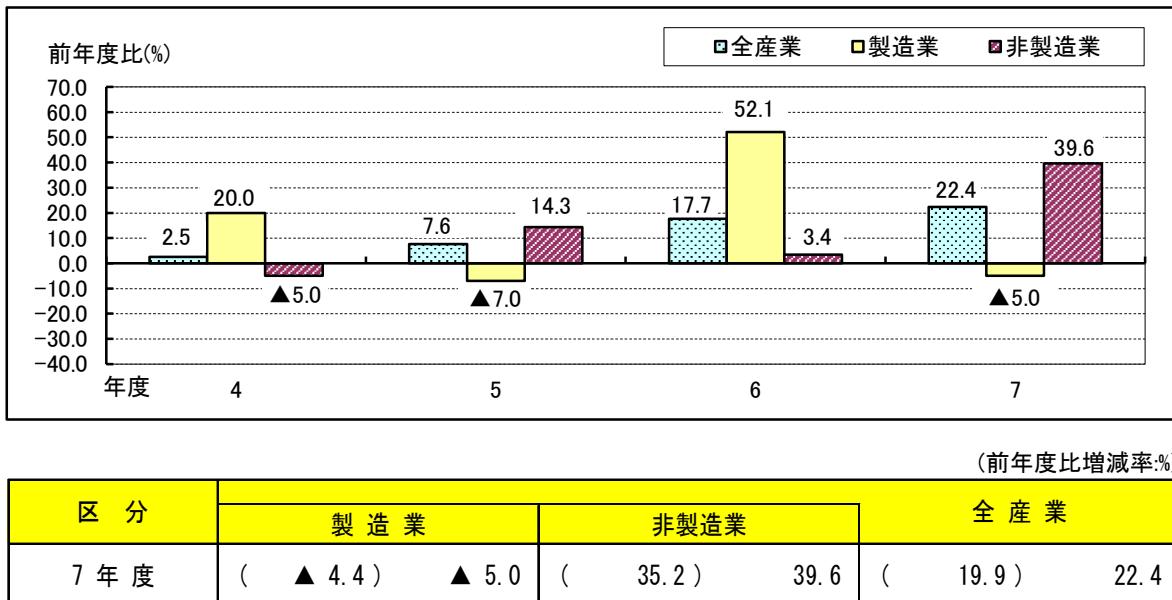
(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数值

2.6年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省、総務省〕

4.設備投資 … 7年度は増加見込み

設備投資



(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.()書きは前回調査結果

3.グラフについて、4-6年度は当該年度の1-3月期調査結果で、7年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(7年10-12月期調査)」]

5.企業収益 … 7年度は増益見込み

経常利益

区分	(前年度比増減率:%)		
	製造業	非製造業	全産業
7年度	(5.4) 9.6	(▲ 2.8) 3.8	(0.7) 6.2

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(7年10-12月期調査)」]

6.企業の景況感 … 「上昇」超に転じている

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

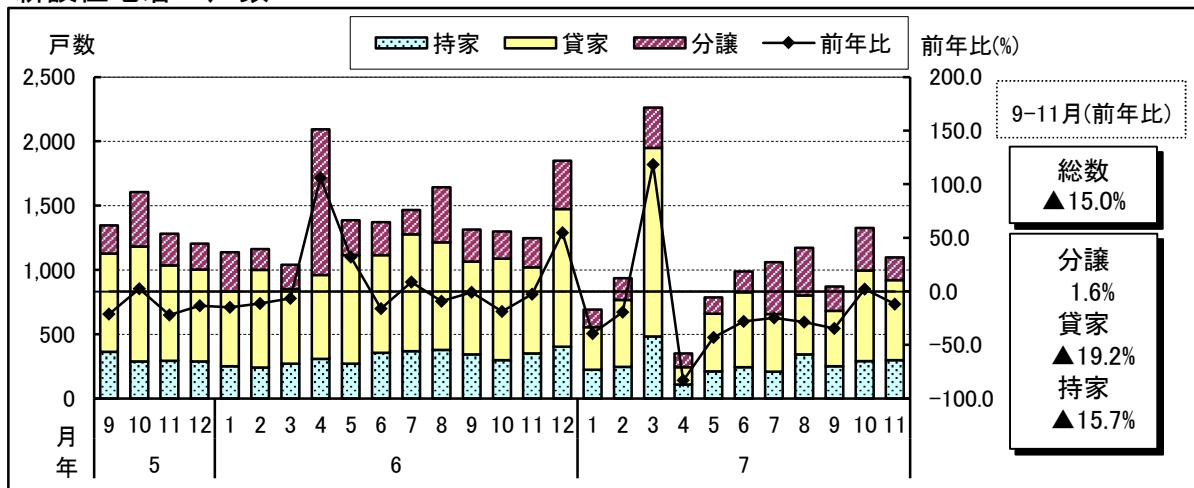
区分	7年7~9月 (7年7~9月期調査)		7年10~12月 現状判断		8年1~3月 見通し		8年4~6月 見通し	
全産業	(▲5.2)		(0.6)	0.6	(▲3.5)	▲4.1	▲2.3	
業種別	(▲5.6)		(5.6)	8.3	(▲2.8)	▲8.3	5.6	
非製造業	(▲5.1)		(▲0.7)	▲1.5	(▲3.7)	▲2.9	▲4.4	

(注)()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(7年10~12月期調査)」]

7.住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数

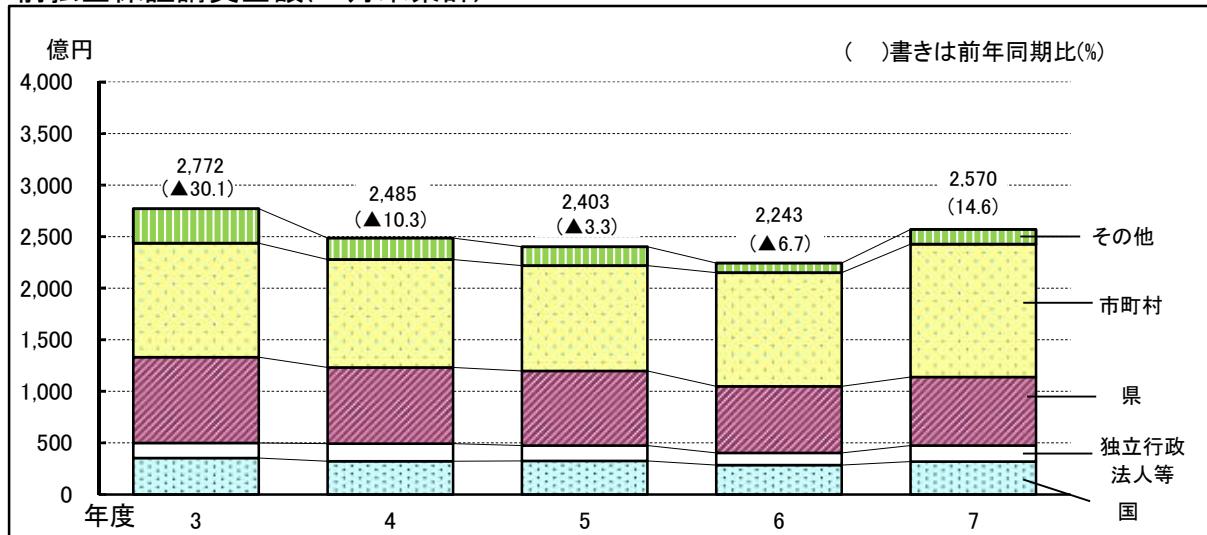


区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)			
			持家	貸家	分譲
6年	▲3.6	6.2	▲0.3	9.1	5.2
6. 10-12	0.8	7.8	20.8	7.7	▲6.8
7. 1-3	14.9	16.7	25.5	20.3	▲5.5
4-6	▲43.1	▲56.0	▲39.9	▲48.3	▲76.1
7-9	▲24.0	▲29.1	▲26.5	▲45.7	11.1
7. 7	▲29.2	▲24.7	▲43.2	▲50.7	112.7
8	▲21.6	▲28.5	▲9.8	▲45.1	▲13.3
9	▲20.6	▲34.5	▲27.1	▲40.2	▲24.0
10	5.8	2.0	▲3.0	▲10.4	55.7
11	▲4.3	▲11.9	▲15.4	▲7.0	▲20.9

[国土交通省]

8.公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(12月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	7年10月	11月	12月
前年同月比%	74.4	23.0	9.4

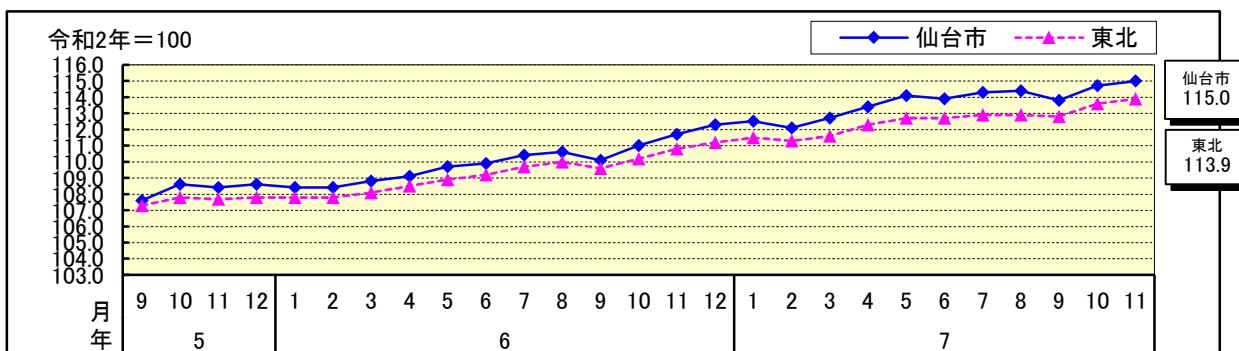
(参考:年度末累計)

年度	3年度	4年度	5年度	6年度
前年度比%	▲ 32.9	▲ 12.4	▲ 3.5	▲ 4.7

〔東日本建設業保証(株)ほか〕

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



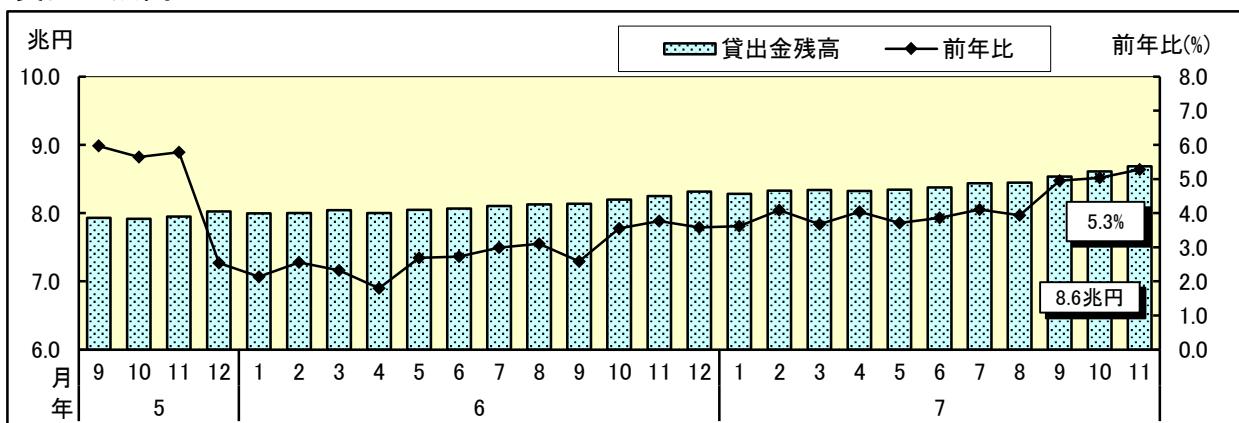
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	東 北		仙 台 市			
	指 数	前月比%	前年比%	指 数	前月比%	前年比%
6年	109.3			110.0		3.0
6. 10-12	110.7	0.8	2.7	111.7	1.2	2.9
7. 1-3	111.5	0.7	3.3	112.4	0.6	3.6
4-6	112.6	1.0	3.4	113.8	1.2	3.8
7-9	112.9	0.3	2.8	114.2	0.4	3.4
7. 7	112.9	0.3	3.0	114.3	0.3	3.6
8	112.9	▲ 0.1	2.6	114.4	0.0	3.4
9	112.8	▲ 0.1	3.0	113.8	▲ 0.5	3.3
10	113.6	0.7	3.0	114.7	0.8	3.3
11	113.9	0.3	2.9	115.0	0.2	2.9

(注)四半期分については、端数処理後の月別指標を基に算出

〔総務省〕

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



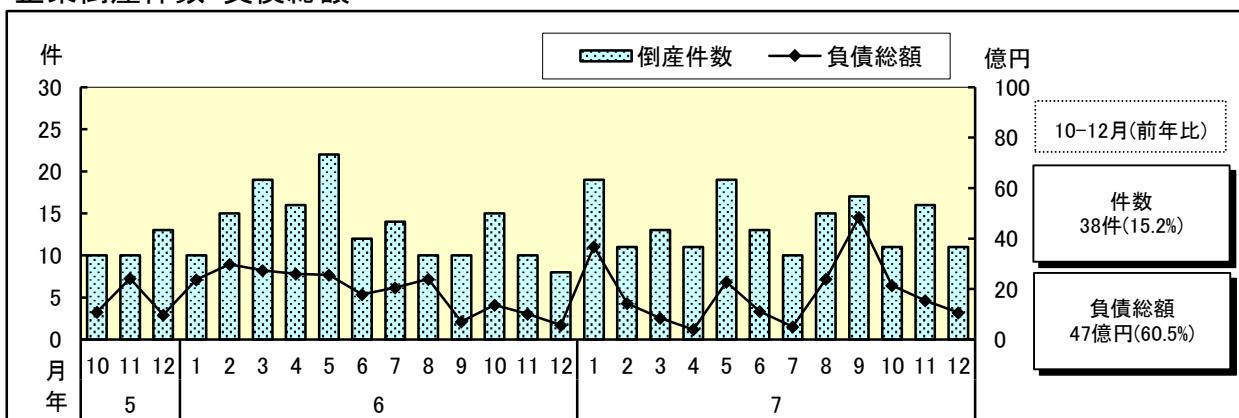
区分	国内銀行	
	東北	宮城
	前年比%	前年比%
7. 2	2.9	4.1
3	2.5	3.7
4	2.7	4.0
5	2.6	3.7
6	2.4	3.9
7	2.5	4.1
8	2.4	3.9
9	3.0	5.0
10	3.1	5.0
11	3.0	5.3

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

[日本銀行]

11.企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数			負債総額		
	東北		宮城	東北		宮城
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
7年	2.6	166	3.1	▲ 5.9	22,250	▲ 3.9
7. 1-3	▲ 0.7	43	▲ 2.3	▲ 3.9	5,962	▲ 26.4
4-6	13.2	43	▲ 14.0	▲ 3.2	3,800	▲ 45.3
7-9	0.7	42	23.5	36.7	7,742	50.1
10-12	▲ 2.9	38	15.2	▲ 42.3	4,746	60.5
7. 8	▲ 11.6	15	50.0	▲ 38.5	2,394	▲ 0.2
9	31.6	17	70.0	80.1	4,843	586.0
10	▲ 29.3	11	▲ 26.7	▲ 62.1	2,137	56.0
11	11.6	16	60.0	▲ 19.2	1,547	52.7
12	21.1	11	37.5	▲ 9.4	1,062	85.0

[株]東京商工リサーチ]